

14:57受

様式0-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第20207報)

2019年9月12日14時40分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦
連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口) (対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。
発生事象と対応の概要(注2)	<ul style="list-style-type: none"> ・プラント関連パラメータ [9月12日11時00分現在] ・サブドレン等核種分析結果 [採取日 1月18日、2月15日、3月15日、9月11日] ・集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果 [採取日 9月11日] ・福島第一原子力発電所構内排水路分析結果 [採取日 9月11日] ・福島第一原子力発電所 サブドレンのPu分析結果 [採取日 1月18日、2月15日、3月15日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水 [採取日 9月9日、11日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水 [採取日 9月11日] ・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。 ・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。 ・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。 <p>サブドレン他水処理施設一時貯水タンクFの当社及び第三者機関による分析結果については、共に運用目標値を満足していたことから、9月13日に排水を実施します。 排水開始・終了の実績については、別途お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果 [採取日 9月8日] <p>【公表区分：その他】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ

2019年9月12日 11:00現在

(設備監視)
各種機器については、地震やその他の緊急事態の影響を受けて、通常の使用運転状態を越えているものもあり、正しく測定されていない可能性がある計測器も存在している。プラントの状態を把握するために、このような計測器の不確かさを考慮したうえで、事故の計測器から得られる情報を活用して変化の傾向にも着目して総合的に判断している。

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系: 1.4 m ³ /h CS系: 1.4 m ³ /h (9/12 11:00 現在)	給水系: 1.4 m ³ /h CS系: 1.4 m ³ /h (9/12 11:00 現在)	給水系: 1.4 m ³ /h CS系: 1.4 m ³ /h (9/12 11:00 現在)	
原子炉圧力容器 底部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1): 28.0 °C 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1): 27.9 °C VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2): 27.9 °C (9/12 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3): 33.5 °C RPV温度 (TE-2-3-69R): 33.5 °C (9/12 11:00 現在)	スカートジャンクション上部温度 (TE-2-3-69F1): 31.3 °C RPV底部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1): 30.5 °C (9/12 11:00 現在)	
原子炉格納容器 内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A): 28.1 °C HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F): 27.9 °C (9/12 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B): 34.3 °C SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16B (TE-16-114G#1): 33.5 °C (9/12 11:00 現在)	格納容器空調機戻り空気温度 (TE-16-114A): 31.9 °C 格納容器空調機供給空気温度 (TE-16-114F#1): 30.1 °C (9/12 11:00 現在)	
原子炉格納容器 圧力	0.67 kPa g (9/12 11:00 現在)	1.84 kPa g (9/12 11:00 現在)	0.39 kPa g (9/12 11:00 現在)	
窒素封入流量 ※3	RPV (RVH-A): 15.24 Nm ³ /h (RVH-B): - Nm ³ /h (JP-A): 13.97 Nm ³ /h (JP-B): - Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (9/12 11:00 現在) ※4	RPV: 13.57 Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (9/12 11:00 現在) ※4	RPV: 17.23 Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (9/12 11:00 現在) ※4	
原子炉格納容器 ガス管理システム 排気流量	21.0 m ³ /h (9/12 11:00 現在)	18.18 Nm ³ /h (9/12 11:00 現在)	18.18 Nm ³ /h (9/12 11:00 現在)	
原子炉格納容器 水素濃度 ※1	A系: 0.00 vol% B系: 0.00 vol% (9/12 11:00 現在)	A系: 0.02 vol% B系: 0.02 vol% (9/12 11:00 現在)	A系: 0.15 vol% B系: 0.13 vol% (9/12 11:00 現在)	
原子炉格納容器 放射能濃度 (Xe135) ※2	A系: 指示値 1.01E-03 Ba/cm ³ 検出限界値 4.10E-04 B系: 指示値 1.03E-03 Ba/cm ³ 検出限界値 3.60E-04 (9/12 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 1.5E-01 B系: 指示値 ND 検出限界値 1.4E-01 (9/12 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 2.2E-01 Ba/cm ³ B系: 指示値 ND 検出限界値 2.2E-01 Ba/cm ³ (9/12 11:00 現在)	
使用済燃料プール 水温度	- °C ※6 (9/12 11:00 現在)	33.5 °C (9/12 11:00 現在)	- °C ※6 (9/12 11:00 現在)	
FPC 注水ポンプ 水位	- m ※6 (9/12 11:00 現在)	3.68 m (9/12 11:00 現在)	- m ※6 (9/12 11:00 現在)	

【計測値に就する情報】
※1: 指示値がマイナスの場合は0.00 vol%と記載する。(水素濃度が極めて低い場合は、計測精度によりマイナス表示される場合があるため)
※2: 指示値が検出限界値未満の場合はNDと記載する。
※3: 指示値が検出限界値未満の場合はNDと記載する。原子炉格納容器ガス管理システムの放射能濃度 (Xe135) を記載する。
※4: 使用状態の異常、圧力が異常増大した旨を記載する。

※4: 窒素封入停止中
※5: 4号機使用済燃料プール冷却系一次系ポンプ停止中
※6: 計測に際してデータ欠測

2/11

サブドレン等核種分析結果

(データ集約: 9/12)

採取場所	福島第一 2号機サブドレン	福島第一 5号機サブドレン	福島第一 2号機サブドレン	福島第一 6号機サブドレン	福島第一 2号機サブドレン	福島第一 深井戸
試料採取日	2019年1月18日	2019年1月18日	2019年2月15日	2019年2月15日	2019年3月15日	2019年3月15日
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)					
I-131 (約8日)	ND(8.7)	ND(4.9)	ND(9.3)	ND(4.1)	ND(7.2)	ND(3.0)
Cs-134 (約2年)	28	ND(4.0)	50	ND(4.8)	23	ND(3.1)
Cs-137 (約30年)	400	ND(3.8)	680	ND(4.7)	280	ND(2.5)
H-3 (約12年)	750	2.9	2,000	4.0	330	ND(1.6)
全α	ND(2.5)	ND(2.1)	ND(2.3)	ND(2.2)	ND(2.2)	ND(2.0)
全β	2,200	ND(2.4)	3,900	ND(2.3)	1,000	ND(2.3)
Sr-89 (約51日)	ND(490)	ND(0.10)	ND(450)	ND(0.17)	ND(160)	ND(0.048)
Sr-90 (約29年)	840	ND(0.0072)	1,600	ND(0.014)	410	ND(0.0072)

※ NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

※ I-131, Cs-134, Cs-137については、2019年1月19日、2月16日、3月16日公表。

(評価)

H-3, 全β, Sr-90が検出されており、今回の事故による影響と考えられる。

3/11

4
11

サブドレン等核種分析結果

(データ集約: 9/12)

採取場所	福島第一 1号機 サブドレン	福島第一 2号機 サブドレン	福島第一 3号機 サブドレン	福島第一 4号機 サブドレン	福島第一 5号機 サブドレン	福島第一 6号機 サブドレン	福島第一 構内深井戸
試料採取日時刻	2019年9月11日 7時35分	2019年9月11日 7時26分	2019年9月11日 7時22分	2019年9月11日 7時12分	対象外	対象外	対象外
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)						
I-131 (約8日)	ND(7.5)	ND(7.2)	ND(3.6)	ND(5.0)	-	-	-
Cs-134 (約2年)	11	ND(8.9)	ND(2.8)	ND(3.9)	-	-	-
Cs-137 (約30年)	160	190	ND(3.5)	ND(5.6)	-	-	-

※ NDは検出限界値未満を表し、() 内に検出限界値を示す。

2019年9月12日

集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

I-131 (Bq/L)

Table with columns for date (8/25 to 9/11) and I-131 concentration (Bq/L) for various monitoring points (e.g., ①, ②, ③).

Cs-134 (Bq/L)

Table with columns for date (8/25 to 9/11) and Cs-134 concentration (Bq/L) for various monitoring points (e.g., ①, ②, ③).

Cs-137 (Bq/L)

Table with columns for date (8/25 to 9/11) and Cs-137 concentration (Bq/L) for various monitoring points (e.g., ①, ②, ③).

- <測定箇所>
①4号T/B建屋南東
②プロセス主建屋北東
③プロセス主建屋南東
④プロセス主建屋南西
⑤林固体廃棄物減容処理建屋南
⑥サイト/トンカ建屋南西
⑦焼却工作建屋西側
⑧林固体廃棄物減容処理建屋北
⑨サイト/トンカ建屋南東

※I-131はサンプリング・測定を省略していないことを示す。
※④は④が採取不可となったため、地下水流の上流側として選定し、週1回程度の頻度で測定(2011/4/29~)
※⑦は地下水流の下流側であることから、追加で測定(2011/5/26~)
※⑧を追加で測定(2011/5/30~)
※⑨を追加で測定(2011/8/2~)
※NDは検出限界値未満を示し、() 内に検出限界値を示す。

6/11

2019年9月12日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内排水路分析結果

単位: Bq/L

		A排水路					物揚場排水路						
採取日	採取時刻	9月6日	9月7日	9月8日	9月9日	9月10日	9月11日	9月6日	9月7日	9月8日	9月9日	9月10日	9月11日
採取時刻		7:00	6:45	7:55	6:00	7:30	6:50	7:05	6:50	8:00	8:17	7:35	6:55
降雨量(mm/日)		0	0	0	64.5	0	4	0	0	0	64.5	0	4
流量(m ³ /秒)		解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中
Cs-134(約2年)		ND(0.70)	ND(0.59)	ND(0.94)	ND(0.88)	1.3	0.90	ND(0.68)	ND(0.76)	ND(0.49)	5.1	0.56	ND(0.63)
Cs-137(約30年)		9.1	9.3	7.1	7.6	20	15	2.4	2.1	1.5	86	5.1	3.1
全β		15	12	8.8	15	26	20	3.5	5.0	ND(3.1)	83	6.5	5.4
H-3(約12年)		-	-	-	-	-	分析中	-	-	-	-	-	分析中

単位: Bq/L

		K排水路					BC排水路						
採取日	採取時刻	9月6日	9月7日	9月8日	9月9日	9月10日	9月11日	9月6日	9月7日	9月8日	9月9日	9月10日	9月11日
採取時刻		6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00
降雨量(mm/日)		0	0	0	64.5	0	4	0	0	0	64.5	0	4
流量(m ³ /秒)		解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中
Cs-134(約2年)		ND(0.91)	1.2	1.0	ND(0.62)	8.2*	2.2	ND(0.46)	ND(0.65)	ND(0.66)	ND(0.68)	ND(0.51)	ND(0.38)
Cs-137(約30年)		16	16	14	12	130*	38	ND(0.84)	ND(0.86)	ND(0.81)	ND(0.81)	ND(0.73)	ND(0.79)
全β		20	17	15	18	180*	50	ND(3.0)	3.2	ND(3.4)	ND(2.9)	8.2	ND(3.8)
H-3(約12年)		-	-	-	-	-	分析中	-	-	-	-	-	分析中

* 本枠内が今回公表データ。他は9月11日までにお知らせ済み。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

※ 降雨の影響により上昇したと考えられる。

7/11

福島第一原子力発電所 サブドレンのPu分析結果

1. 測定結果

(データ集約:9/12)

(単位: Bq/L)

採取場所	採取日	Pu-238	Pu-239+240
2号機サブドレン	2019年1月18日	ND [5.0×10 ⁻⁴]	ND [5.5×10 ⁻⁴]
5号機サブドレン		ND [6.3×10 ⁻⁴]	ND [6.9×10 ⁻⁴]
2号機サブドレン	2019年2月15日	ND [5.9×10 ⁻⁴]	ND [5.0×10 ⁻⁴]
6号機サブドレン		ND [6.0×10 ⁻⁴]	ND [5.5×10 ⁻⁴]
2号機サブドレン	2019年3月15日	ND [5.5×10 ⁻⁴]	ND [5.0×10 ⁻⁴]
深井戸		ND [6.7×10 ⁻⁴]	ND [5.7×10 ⁻⁴]

[]内は検出限界値を示す

2. 分析機関

株式会社 化研

3. 評価

今回測定した試料からはPu-238, Pu-239+240は検出されなかった。

以上

2019年9月12日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(1/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9(注)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17
採取時刻								9月9日 8:07					
塩素(単位: ppm)								60					
Cs-134(約2年)													
Cs-137(約30年)													
その他													
γ													
全β								120					
H-3(約12年)								630					
Sr-90(約29年)													

採取日	12号機 カールポイント 汲み上げ水	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5(注)	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	23号機 改修ウエル 汲み上げ水	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5(注)	34号機 改修ウエル 汲み上げ水
採取時刻															
塩素(単位: ppm)															
Cs-134(約2年)															
Cs-137(約30年)															
その他															
γ															
全β															
H-3(約12年)															
Sr-90(約29年)															

* 本枠内が今回公表データ。他は9月10日にお知らせ済み。
 * NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。
 * 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてろ過後に測定。

8/11

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(2/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9(注)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17
採取時刻										9月11日 8:00					
塩素(単位: ppm)										62					
Cs-134(約2年)															
Cs-137(約30年)															
その他															
γ															
全β										68					
H-3(約12年)										分析中					
Sr-90(約29年)															

採取日	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5(注)	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5(注)	34号機 改修ウエル 汲み上げ水
採取時刻					9月11日 7:29	9月11日 7:44							
塩素(単位: ppm)						500							
Cs-134(約2年)					0.99	ND(0.32)							
Cs-137(約30年)					12	1.1							
その他													
γ													
全β					240	290							
H-3(約12年)					分析中	分析中							
Sr-90(約29年)													

* NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。
 * 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他γ」は検出されるときに記す。
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてろ過後に測定。

9/11

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(3/3)海水

単位: Bq/L

採取日	福島第一56号機放水口北側(T-1)	福島第一6号機取水口前	福島第一物揚場前	福島第一1~4号機取水口内北側(東京防波堤北側)	福島第一1~4号機取水口内南側(巡水壁前)	福島第一南放水口付近(T-2)	福島第一港湾口	福島第一港湾内東側	※告示濃度限度	WHO飲料水水質ガイドライン
採取日	9月11日	9月11日	9月11日	9月11日	9月11日	9月11日	9月11日	9月11日		
採取時刻	8:35	8:22	6:45	7:23	7:11	8:05	6:50	6:54		
Cs-134 (約2年)	ND(0.80)	ND(0.68)	ND(0.53)	ND(0.42)	1.3	ND(0.46)	ND(0.49)	ND(0.32)	60	10
Cs-137 (約30年)	ND(0.64)	0.87	1.2	5.3	20	ND(0.69)	ND(0.60)	1.2	90	10
全β	—	ND(12)	16	21	28	11	14	18		
H-3 (約12年)	—	—	—	—	—	—	—	—	60,000	10,000
Si-90 (約29年)	—	—	—	—	—	—	—	—	30	10

単位: Bq/L

採取日	福島第一港湾内西側	福島第一港湾内北側	福島第一港湾内南側	福島第一港湾中央	福島第一北防波堤北側(T-0-1)	福島第一港湾口北東側(T-0-1A)	福島第一港湾口東側(T-0-2)	福島第一港湾口南東側(T-0-3A)	福島第一南防波堤南側(T-0-3)	※告示濃度限度	WHO飲料水水質ガイドライン
採取日	9月11日	9月11日	9月11日	9月11日	9月11日	9月11日	9月11日	9月11日	9月11日		
採取時刻	6:58	7:00	6:52	6:56	6:36	6:38	6:40	6:42	6:44		
Cs-134 (約2年)	ND(0.30)	ND(0.33)	ND(0.21)	ND(0.46)	ND(0.83)	ND(0.84)	ND(0.56)	ND(0.67)	ND(0.50)	60	10
Cs-137 (約30年)	1.7	1.2	1.1	1.9	ND(0.65)	ND(0.73)	ND(0.72)	ND(0.74)	ND(0.57)	90	10
全β	ND(15)	ND(15)	ND(15)	17	ND(15)	ND(15)	ND(15)	ND(15)	ND(15)	60,000	10,000
H-3 (約12年)	—	—	—	—	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	30	10
Si-90 (約29年)	—	—	—	—	—	—	—	—	—		

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

* 測定対象外の項目は「—」と記す。

* 物揚場前は、シルトフェンス開閉を行った日は開閉実施後にもサンプリングを実施。

* 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度 (別表第1第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

10/11

14:57受

様式0-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第20208報)

2019年9月12日14時40分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第20205報でお知らせしたとおり、サブドレン他水処理施設一時貯水タンクEに貯水していた水について、本日以下のとおり排水を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・排水開始 : 10時48分 ・排水終了 : 13時20分 ・排水量 : 377 m³ <p>排水状況については、漏えい等の異常がないことを確認しております。</p> <p>【公表区分：E】</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

※添付の有・無

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

17:10受

様式9-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第20209報)

2019年9月12日17時00分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ) (対応日時, 対応の概要)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>第20205報でお知らせしたとおり、地下水バイパス一時貯留タンクグループ3に貯水していた水について、本日以下の通り排水を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・排水開始 : 10時06分 ・排水終了 : 16時20分 ・排水量 : 1,741 m³ <p>排水状況については、漏えい等の異常がないことを確認しております。</p> <p>【公表区分: E】</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

※添付の有・無

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。